



(題字 小黒千足 学長)

第344号
(平成5年8月号)



▲ 平成5年度富山大学説明会(平成5年8月2日(月) 於:黒田講堂)
(円内は、本学の特色・概要等を説明する小黒学長)

目 次

学 内 諸 報

- ◆ 平成5年度富山大学説明会
（本学会場・名古屋会場）の開催 3
- ◆ 平成5年度学校図書館司書教諭講習 4
- ◆ 中国の学者を招いて研究会を開催 4
- ◆ 「会田技術賞」に時澤工学部長 5
- ◆ 海外渡航者 5

学内トピックス 7

—夢大学 in TOYAMA '93—
龍山地域共同研究センター長とのインタビュー

人 事 異 動 8

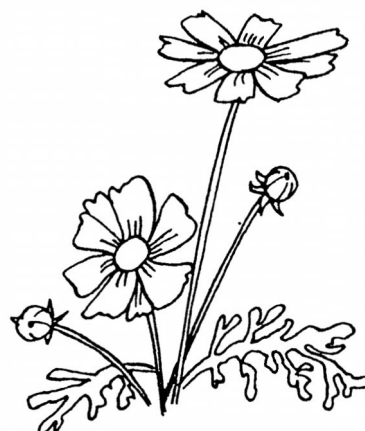
お 知 ら せ

- ◆ 平成5年度人事院勧告の概要 8
- ◆ ビデオ視聴コーナーの利用について 19

職 員 消 息 20

諸 会 議 20

主 要 行 事 22



『富山大学説明会』を開催

— 富山大学会場 —

例年行っている高校生を対象とした大学説明会は、8月2日(月)黒田講堂及び各学部を会場に開催しました。

今年で6回目の開催となるこの説明会では、大学進学をめぐり高校生に対して、4年一貫教育を特徴とする本学の新しい教育方針や各学部の教育内容の特徴等を主体として実施しました。

午前中は全学的説明を、午後は各学部においてそれぞれ趣向をこらしたパンフレット等をもとに具体的な説明を行いました。

同説明会には、富山県をはじめ、石川県や滋賀県等から合わせて約500人の高校生が参加し、教職員の説明に耳を傾け熱心にメモを取る姿が見られました。

— 名古屋会場 —

今年度は県外で始めて大学説明会を8月24日(火)に名古屋市(愛鉄連厚生年金基金会館)において実施しました。

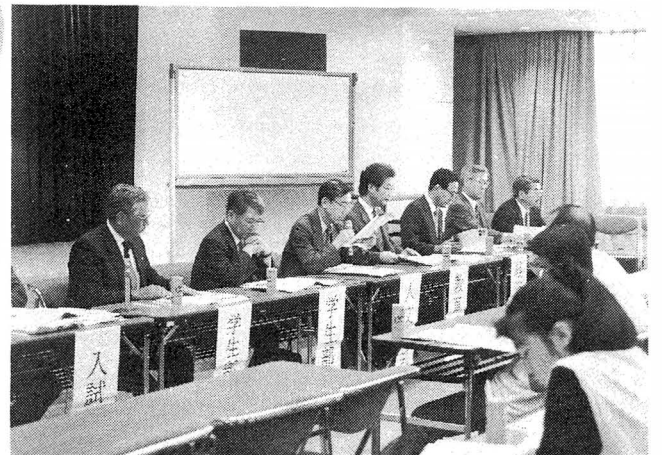
会場には、愛知県ばかりでなく、岐阜、静岡、滋賀をはじめ神奈川県からも進学をめぐり高校生や進路指導の教諭など多くの参加を得て行われました。

説明は教育改革により今年から始まった4年一貫教育が全国的にも数少ないことから特に注目をあび同地での説明会の効果は大きかったものと思われます。

全体説明のあと出席者と各学部教官による個別相談もあり、活発な質疑応答が行われて盛況のうちに説明会を終了しました。



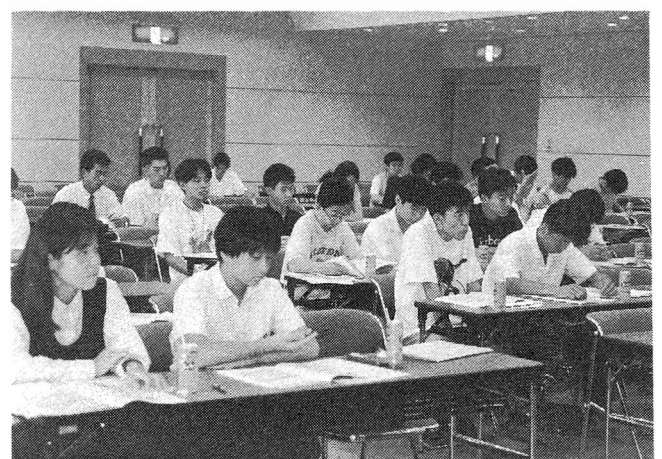
▲ 附属図書館自由閲覧室で行われた人文学部説明会



▲ 各学部教官から学部・学科等の説明(名古屋会場)



▲ 理学部で行われたビデオによる学部紹介

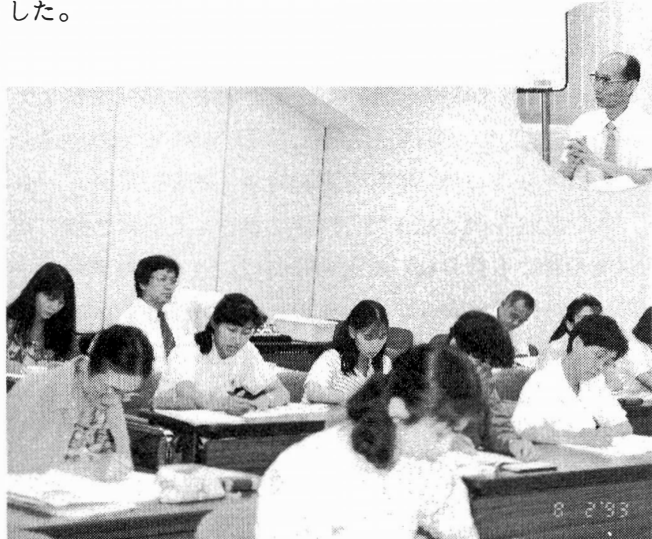


▲ 説明を熱心に聞き入る高校生たち(名古屋会場)

平成5年度

学校図書館司書教諭講習

学校図書館司書教諭講習が、去る8月2日(月)から8月12日(木)までの9日間黒田講堂会議室において実施されました。



▲ 熱心にメモを取りながら受講する教諭たち

この講習会は文部大臣の委嘱を受け、学校図書館の専門的職務に携わる司書教諭養成を目的とするものです。本年は富山県をはじめ北陸地区から教諭(小学校、中学校、高等学校及び聾学校等)24名が受講しました。受講者は暑いなか熱心にメモを取り、活発な質疑応答を行いました。

なお講義及び実施研修の内容は次のとおりです。

- 8月2日～3日「学校図書館の利用指導」
(北陸学院短期大学教授 村田修身)
- 8月4日～6日, 9日「図書の整理」
(富山県立図書館資料課長 参納哲郎)
- 8月10日～11日「図書以外の資料の利用」
(富山大学教育学部教授 宮崎州弘)
(" " " 山西潤一)
- 8月12日 実地研修「富山大学附属図書館」「富山県立図書館」
(富山大学教育学部教授 山野井敦徳)

中国の学者を招いて研究会を開催

経済学部・日本海経済研究所

去る8月2日(月)経済学部会議室において、「環日本海経済交流」をテーマに研究会が行われました。

まず、研究所長の吉原学部長から「環日本海の経済・文化交流の動きが盛んになっている昨今、本学部の日本



▲ 中国の学者と共に行われた研究会風景

海経済研究所もこの大きな社会・経済の動きに対応して、この方面の調査・研究や文献の収集に力を注いでいます。特に専門的な研究報告が求められる現在、中国の学者の方と直接話ができるこの研究会は大変意義のあることと思います。」との挨拶がありました。

ついで、中藤 日本海経済研究所運営委員長から講師の経歴について紹介があった後、研究発表に入りました。この研究会には本学を始め、富山県の商工労働部や企画県民部、北陸環日本海経済交流促進協議会等から多くの参加があり、活発な意見交換が行われました。

【研究発表者およびテーマ】

于振漢教授(中国科学院長春地理研究所副所長)

「遼東半島(大連地区)の地域開発と国土計画」

酒井富夫助教授(富山大学経済学部)

「日本における農業法人の制度と課題」

李為教授(中国科学院長春地理研究所)

「北東アジア経済協力と中国東北地区及び図們江開発」

桂木健次教授(富山大学経済学部)

「環日本海と環境協力 共生時代の一ファクター」

「会田技術賞」に時澤工学部長



工学部長の時澤貢教授（塑性加工学）が、去る5月25日に日本塑性加工学会の最高賞である「会田技術賞」を受賞されました。

これは、長年の研究成果をまとめた「アルミニウム合金の熱間押し出し加工技術に関する総合的研究」が業績として認められ、アルミ材の品質向上に貢献したことが高く評価されたものです。

このたびの受賞に際し、同教授は、「押し出し形材は、家屋、ビル、電車の窓枠、自動車のバンパー、飛行機の翼や本体の骨組みなど広く使われており、製品にできたキズの原因などを究明し、素材から製品まで品質向上に努力してきた効果が評価されたようです。」と喜びを語っておられました。

海外渡航者

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	工学部	教授	森田 弘之	アメリカ合衆国	生理活性化合物の合成的研究	5. 7. 1) 5. 9. 1
	〃	助手	島田 邦雄	中華人民共和国	第2回流体工学国際会議に出席	5. 7. 5) 5. 7. 12
	〃	教授	坂井 純一	アメリカ合衆国	3次元電磁粉子コードによる電流ループ合体の研究を行う	5. 7. 10) 5. 7. 24
	理学部	〃	鈴木 邦雄	〃	内部・外部諸形質の適合性に基づくトビハムシ亜科の上級分類に関する研究	5. 7. 15) 5. 9. 1
	〃	助教授	竹内 章	中華人民共和国	国際学術研究の全体計画について協議	5. 7. 24) 5. 7. 31
	工学部	教授	西塚 典生	オランダ	通信用変成器・パルス変成器分布定数回路に関する調査研究	5. 7. 25) 5. 9. 25
	教育学部	助教授	吉田 雅巳	タイ	国際協力事業団の技術協力の実施に関する専門家派遣のため	5. 7. 30) 6. 9. 30

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
海外研修	理学部	教授	鳴橋 直弘	ポーランド共和国 ド イ ツ	第6回キイチゴ属とスグリ属 国際シンポジウムへ参加発表 及び植物調査	5.7.1) 5.7.17
	教育学部	助教授	西川 友之	中華人民共和国	バレーボール審判技術研修及 び中国における民俗スポーツ に関する調査研究	5.7.7) 5.7.13
	"	教授	押田 雅次	韓 国	「韓・中・日亜細亜総合美術 展」の見学及び古典書蹟に関 する資料収集	5.7.9) 5.7.12
	"	"	岸井 勇雄	台 湾	台湾における幼児教育の現状 視察と情報交換	5.7.11) 5.7.16
	経済学部	助教授	岩崎 政明	オーストラリア フ ィ ジ ー	オセアニア・タックスヘイブ ン国(租税軽課国)の税制の 調査・資料収集	5.7.12) 5.7.18
	"	教授	居林 次雄	英 国	英国の会社法則の資料を収集 調査研究	5.7.21) 5.7.30
	理学部	"	久保 文夫	ド イ ツ	ネットワークとシステムの数 学理論国際シンポジウム93参 加	5.7.24) 5.8.7
	経済学部	"	芳賀 健一	アメリカ合衆国	バブル・エコノミーの日米比 較分析	5.7.26) 5.8.24
	工学部	"	森 克徳	アメリカ合衆国	第20回低温国際会議に付随し た「高分子と酸化物超伝導体 の物理と化学」会議に出席し、 研究発表	5.7.26) 5.8.3
	教育学部	"	山瀬 晋吾	中華人民共和国	中国の仏教彫刻遺跡・文物の 調査・研究・取材	5.7.27) 5.8.7
	"	助教授	西川 友之	ブ ラ ジ ル	バレーボール審判技術研修及 びクラブスポーツに関する調 査研究	5.7.27) 5.8.5
	人文学部	"	水内 俊雄	中華人民共和国	旧日本植民地都市の都市計画 と都市形成の調査・研究	5.7.31) 5.8.10

学内トピックス

— 夢大学 in TOYAMA '93 — 開催のお知らせ

----- 高校生、高等専門学校生、短大生、企業技術者及び一般社会人の方々を対象 -----

イベント開催のお知らせ

とき：平成5年10月24日(日)

10:00~17:00

地域社会と大学との連携

龍山地域共同研究センター長とのインタビュー

本学地域共同研究センター主催で大学開放事業としてのイベントが開催されます。

そこで龍山智榮地域共同研究センター長に目的や内容について伺いました。

○イベントの趣旨は？

研究成果を学会等で公表することも大事なことです、分かり易く地域の方々に研究内容を紹介し、大学を理解していただくことも大切なことと考えています。

昨今の厳しい経済状況や18歳人口の減少を考えれば今後益々地域社会との連携協力が必要となるのでは・・・地域の方々に富山大学を知ってもらうことは大変重要なことでないでしょうか。

○イベントの内容は？

理工系の研究内容をパネル展示、小実験や講演の形式で紹介します。

教育学部、理学部、工学部及び低温液化室で31の研究室が参加されます。

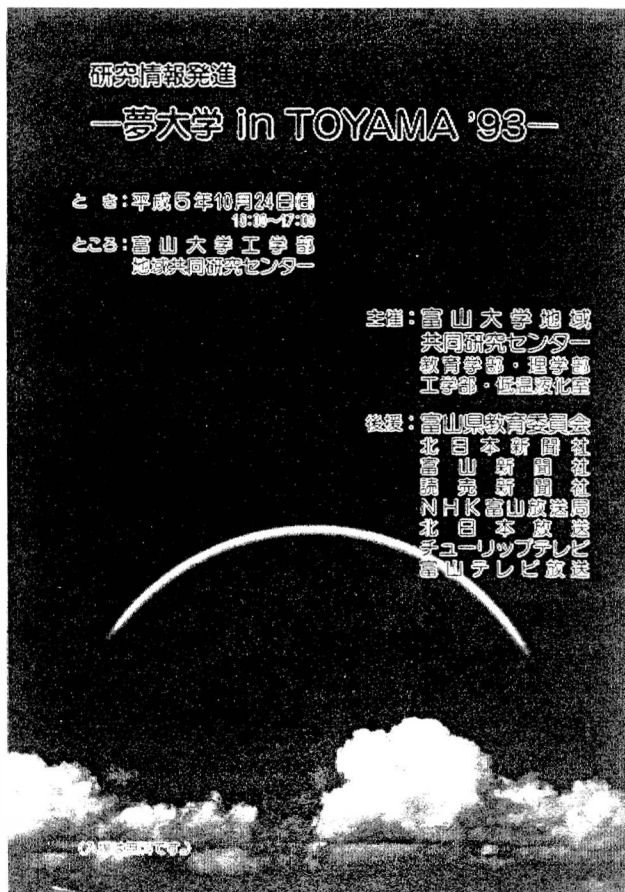
パンフレットにあります教官からのメッセージで紹介する内容のガイドラインが示されています。

○対象は？

高校・高等専門学校・短大の学生さん、企業技術者の方々、それに、地域の一般社会人の皆さんを主に考えています。

できるだけ大勢の方に来ていただき、理工系の研究に夢を持ってもらい、また、いろいろな夢を叶えるのが大学の研究にあることを知っていただきたいと思っています。

昨年同様参加される研究室でそれぞれ工夫されていますから、来学された方は、皆さん興味を持っていただけると思います。



人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異 動 内 容
採 用	5. 9. 1	平井 徹		技術補佐員（経理部主計課）
	〃	西野 英克		〃（ 〃 ）
	〃	石原 学		〃（ 〃 ）
	〃	吉迫 文崇		〃（ 〃 ）
	〃	宮本 淳		〃（ 〃 ）
	〃	石田 裕子		事務補佐員（人文学部・理学部）
辞 職	5. 8. 31	山本 弘美	事務補佐員（人文学部・理学部）	辞職を承認する
	5. 9. 1	河岸 宏和	文部技官（教育学部）	辞職を承認する

お 知 ら せ

平成5年8月3日

人事院勧告の概要

人事院は、平成5年8月3日(火)国会と内閣に対し、国家公務員法及び一般職の職員の給与等に関する法律の規定に基づき、一般職の職員の給与、勤務時間等について報告及び勧告を行いました。

給与勧告の骨子及び本学関連の俸給表は、以下のとおりです。

給与勧告の骨子

1 官民較差

- (1) 較 差 6,286円 1.92%（内訳 本較差 1.58% 遡及改定分 0.34%）
 (2) 配 分 俸給 5,538円 諸手当 387円 はねかえり分 361円 計 6,286円
 [行政職(-)・(-) 現行給与 326,799円 平均年齢 39.6歳]

2 改定の内容

(1) 俸 給 表

① 行政職(-)の初任給

試 験	俸 給 月 額	調整手当を含んだ額 (東京都特別区の場合)
I 種 (大卒)	179,200円 (現行 175,300円)	198,912円 (現行 194,583円)
II 種 (大卒)	164,900円 (現行 161,400円)	183,039円 (現行 179,154円)
III 種 (高卒)	134,900円 (現行 131,900円)	149,739円 (現行 146,409円)

② 行政職(-)の級別引上率 中堅層の改善に重点

級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
引上率(%)	2.2	2.2	2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	2.0

③ 各俸給表

- 行政職との均衡を基本に改定
- 看護婦，公安職，若手研究員等に配慮

(2) 手 当

① 扶養手当

- 子等配偶者以外の扶養親族のうち3人目以下 1人につき1,000円 → 2,000円
- 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき1,000円を加算

② 住居手当

- 借家・借間 基礎控除額，全額支給限度額 現行どおり
2分の1加算限度額 15,000円 → 16,000円
(最高支給限度額 26,000円 → 27,000円)

③ 単身赴任手当

- 加算額 交通距離の区分 5区分(最高1,000km以上) → 8区分(最高1,500km以上)
支給額 4,000円 ~ 18,000円 → 4,000円 ~ 29,000円

④ 医師の初任給調整手当

- 医療職(-)の医師 最高 285,000円 → 294,000円
- 医療職(-)以外の医師(医系教官等) 最高 49,500円 → 50,100円

⑤ 期末・勤勉手当

- 年間支給割合 5.45月分 → 5.30月分
- (3月期の期末手当 0.55月分 → 0.5月分)
(12月期の期末手当 2.1月分 → 2.0月分)

(3) そ の 他

- ① 超過勤務手当及び休日給について，その支給割合を100分の125以上100分の150以下の範囲内で人事院規則で定める割合とする改正
- ② 中途採用者の初任給決定方法について，経験5年間までは12月1号俸(現行15月1号俸)の割合で調整できるよう改正
- ③ 官民給与の比較方法の見直し，初任給の在り方，各在職段階における給与配分について引き続き検討

3 実施時期

平成5年4月1日 ただし，超過勤務手当及び休日給に関する改正，中途採用者の初任給決定方法の改正については平成6年4月1日

【勤務時間・休暇制度の今後の方向】

- 完全週休2日制実施後の勤務時間・休暇制度においては、総実勤務時間の短縮、交替制等勤務職員の健康・福祉への配慮、社会の高齢化・女性の社会進出・核家族化の進展などの下での個人生活と職業生活との調和を図る仕組みの整備等が、重要な課題である旨表明
- 週40時間勤務制の原則の明定、休日の代休制度の新設、介護休暇制度の新設等の必要性を指摘。このような認識の下、昨年の報告の趣旨をも踏まえ、別途、立法措置につき、意見の申出を行う所存

【公務における高齢対策】

公務における60歳代前半層の雇用のための方策として、現行定年年齢は維持しつつ、新たな再任用の仕組みを設けること、短時間勤務の仕組みを検討していくことを表明。また、公務の高齢対策は、雇用と年金の適切な連携という視点を踏まえて進めるべきことに言及

【公務能率の向上・研修の充実等】

効率的な行政運営、公務能率の増進、行政サービスの向上等の必要性に言及し、併せて、省庁の粹や既存の慣行にとらわれない発想を持って行政課題に対応できる人材が求められていることから、採用試験の改善等に加え、人事院による合同研修の充実について表明するとともに、省庁間人事交流等の促進の必要性を指摘

別 記

行政職俸給表

イ 行政職俸給表(一)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
1	—	—	179,200	209,500	226,500	246,100	264,800	285,300	319,000	357,300	406,300
2	130,700	164,900	185,100	217,400	235,000	254,800	273,700	294,900	330,800	369,700	421,100
3	134,900	171,500	191,400	225,500	243,700	263,500	282,900	304,700	342,600	382,300	436,200
4	139,300	178,400	197,800	234,000	252,100	272,200	292,100	314,900	354,400	394,900	451,300
5	144,200	184,000	204,700	242,600	260,300	281,000	301,600	325,100	366,300	407,800	466,500
6	149,800	188,700	212,300	250,900	268,500	289,800	311,200	335,200	378,300	420,500	481,800
7	155,600	193,400	219,700	259,000	276,800	298,800	321,000	345,300	390,600	433,200	497,400
8	161,300	198,000	226,900	267,000	285,000	308,100	330,800	355,400	402,900	445,900	513,200
9	165,600	202,300	233,200	274,900	293,200	317,400	340,700	365,500	415,200	458,600	528,700
10	169,000	206,600	239,300	282,800	301,500	327,100	350,500	375,600	426,900	471,200	544,100
11	171,900	211,000	245,300	290,600	309,700	337,000	360,200	385,700	438,300	482,400	556,200
12	174,500	215,300	251,000	298,300	317,700	346,800	369,600	395,700	449,500	492,800	564,100
13	177,100	219,600	256,700	305,800	325,700	356,500	378,700	405,700	459,100	501,600	571,700
14	179,300	222,900	262,000	313,300	333,400	365,900	386,800	415,300	467,000	508,800	577,900
15	181,400	226,000	267,100	320,100	339,700	374,400	393,900	423,000	474,800	513,400	582,700
16	183,000	229,100	272,100	326,500	345,600	381,300	400,400	430,300	480,200		
17		232,200	276,600	331,200	350,900	387,900	406,100	435,200	484,800		
18		235,100	280,500	335,400	355,300	392,500	411,000	439,800	489,100		
19		237,100	284,100	339,500	359,400	397,000	415,600	444,200			
20			287,000	342,500	363,200	401,500	420,000	448,100			
21			289,800	345,400	366,500	405,900	423,900	451,900			
22			292,500	348,200	369,800	410,000	427,600				
23			295,200	351,200	373,200	413,700					
24			297,700	354,300	376,500	417,300					
25			300,200	357,200	379,300						
26			302,600	360,000	382,100						
27			305,000	362,400							
28			307,400	364,800							
29			309,800								
30			312,100								
31			314,300								
32			316,500								

ロ 行政職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円
1	—	159,300	176,700	193,100	217,500	244,700
2	117,100	165,700	182,100	198,700	224,100	251,700
3	120,800	171,200	187,600	204,700	230,700	258,800
4	124,300	176,600	193,100	211,000	237,400	266,500
5	127,700	181,400	198,600	217,400	244,100	274,200
6	131,600	186,200	204,500	223,800	250,700	282,300
7	136,200	191,000	210,500	229,700	257,100	290,500
8	140,800	195,800	216,400	235,400	263,000	298,900
9	146,500	200,600	222,300	241,100	268,700	307,300
10	152,400	205,600	228,100	246,700	274,300	315,500
11	159,100	210,600	233,500	251,900	280,000	323,600
12	165,500	215,400	238,800	257,000	285,700	331,700
13	170,900	220,200	244,000	262,100	291,400	339,600
14	175,900	224,800	248,900	267,200	297,000	346,700
15	180,300	229,400	253,800	272,200	302,600	353,700
16	184,500	233,600	258,600	277,400	308,000	360,600
17	188,500	237,500	263,600	281,900	313,300	367,300
18	192,400	241,400	268,600	286,300	318,200	373,400
19	195,700	245,100	273,200	290,100	322,800	379,000
20	198,400	247,800	277,500	293,700	327,100	384,100
21	201,200	250,100	280,700	297,100	331,200	389,000
22	204,100	252,500	283,700	300,500	335,100	393,300
23	206,900	254,700	286,400	303,600	338,000	396,700
24	209,600	256,900	289,100	306,700	340,800	
25	212,000	259,000	291,500	309,500	343,300	
26	214,200	261,100	293,900	312,200	345,700	
27	216,400	263,400	296,300	314,700	348,100	
28	218,600	265,600	298,700	317,000		
29	220,700	267,700	301,000	319,200		
30	222,700	269,700	303,300	321,400		
31	224,600	271,700	305,300			
32	226,400	273,600				
33		275,500				

教育職俸給表

イ 教育職俸給表(-)

職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円
1	—	—	240,200	273,700	343,900
2	156,200	196,100	248,800	284,500	355,700
3	163,800	204,400	257,600	295,300	367,600
4	173,300	212,800	266,600	306,100	379,600
5	183,100	221,400	276,200	317,000	391,800
6	190,600	230,100	285,900	328,100	403,700
7	197,800	238,800	296,000	339,000	415,600
8	205,000	247,400	306,200	349,900	427,500
9	212,600	256,000	316,000	360,800	439,400
10	221,000	264,700	325,700	371,600	451,300
11	227,700	273,600	335,300	382,200	463,300
12	235,800	282,400	344,900	391,700	475,600
13	243,600	291,100	354,600	401,000	488,000
14	251,100	298,700	364,300	410,200	500,500
15	258,000	306,300	373,800	419,100	513,300
16	264,800	313,100	382,900	427,600	525,700
17	271,100	319,700	391,800	435,800	536,800
18	277,400	326,300	400,200	443,900	547,800
19	283,600	332,800	408,400	451,700	558,500
20	289,500	339,100	416,400	459,300	568,600
21	295,300	345,400	424,100	466,900	577,700
22	300,800	351,700	431,700	474,400	584,700
23	305,900	357,900	438,500	481,200	589,800
24	311,000	364,000	445,200	487,900	594,600
25	315,100	370,000	450,000	494,000	
26	319,200	375,300	453,900	498,300	
27	323,000	379,400	457,800	501,900	
28	326,700	383,100	461,700	505,400	
29	329,500	386,700	465,000		
30	332,200	390,300	468,200		
31	334,900	393,900			
32	337,600	397,500			
33	340,200	401,000			
34	342,800	404,200			
35	345,400	407,300			
36	347,900	410,300			
37	350,300				
38	352,700				

□ 医療職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円	円
1	—	—	197,700	219,600	254,700	294,800	329,100	394,900
2	135,100	170,000	204,100	227,400	263,800	304,600	340,800	407,600
3	140,500	176,200	210,900	235,500	272,900	314,400	352,600	420,400
4	147,000	182,500	218,500	243,700	282,100	324,200	364,500	433,600
5	153,500	188,700	226,200	251,900	291,300	334,000	376,400	446,900
6	160,500	194,700	234,200	260,100	300,500	343,900	388,500	460,200
7	167,600	200,700	242,200	268,300	309,900	353,900	401,000	474,200
8	173,500	206,700	250,200	276,700	319,500	364,000	413,600	488,500
9	179,400	213,200	258,300	285,000	329,100	374,300	425,800	502,400
10	184,300	220,300	266,300	293,500	338,800	384,700	437,600	516,000
11	189,200	227,200	274,300	302,000	348,600	394,900	449,200	524,200
12	193,900	233,600	282,300	310,300	357,900	405,100	459,100	531,700
13	198,400	239,800	290,200	318,600	367,000	414,900	467,000	538,700
14	202,500	246,000	298,100	326,700	375,500	422,800	474,800	545,400
15	206,800	251,800	305,900	334,700	382,700	430,200	482,300	550,800
16	211,200	257,400	313,600	341,100	389,600	435,200	486,800	555,300
17	215,500	262,700	320,800	347,100	395,500	439,800	491,100	
18	219,800	267,900	327,600	353,000	401,200	444,200		
19	223,200	272,800	332,700	357,300	406,000	448,100		
20	226,300	277,500	337,400	361,500	410,400	451,900		
21	229,300	281,100	341,400	365,600	414,700			
22	231,700	283,900	344,600	369,300	418,400			
23	233,700	286,700	347,600	372,800	422,000			
24		289,300	350,500	376,000				
25		291,800	353,400	378,900				
26		294,000	356,200	381,700				
27		296,200	359,000	384,500				
28			361,500					
29			363,900					
30			366,300					

八 医療職俸給表(㊦)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円
1	—	—	213,000	233,600	263,500	298,500	331,100
2	147,800	173,800	219,000	240,600	271,700	308,000	342,900
3	153,200	181,800	226,200	247,700	280,000	317,700	354,700
4	159,000	190,000	233,300	254,800	288,100	327,700	366,500
5	164,800	195,700	240,300	261,900	296,200	337,700	378,500
6	172,800	201,300	247,300	269,200	304,500	347,700	390,900
7	180,800	206,900	254,300	276,500	312,700	357,800	403,500
8	188,700	212,700	261,300	283,800	320,900	368,000	415,800
9	193,500	218,700	268,300	291,200	328,800	378,300	428,000
10	198,300	225,500	275,400	298,900	336,800	389,000	440,100
11	203,100	232,500	282,500	306,600	344,900	399,800	452,200
12	208,000	239,500	289,700	314,200	353,000	410,200	463,200
13	213,100	246,500	296,900	321,700	361,100	420,400	472,600
14	218,000	253,500	304,300	329,200	369,400	430,300	481,800
15	223,400	260,400	311,600	336,700	377,700	440,200	490,400
16	228,900	267,200	318,700	343,900	386,200	449,200	497,900
17	234,300	273,900	325,600	351,200	394,100	458,000	502,900
18	239,700	280,500	332,500	358,400	401,100	466,300	507,200
19	245,000	286,700	339,200	365,600	406,700	473,700	511,200
20	250,300	292,800	345,900	371,900	411,800	478,600	
21	255,300	298,900	352,600	377,800	416,800	482,800	
22	260,300	305,000	358,900	383,600	420,900	486,500	
23	264,800	311,100	364,500	388,100	424,400		
24	269,200	317,200	369,800	392,300	427,100		
25	273,500	322,800	374,600	396,000			
26	277,700	327,900	378,500	399,600			
27	281,500	332,300	382,300	402,600			
28	285,100	336,600	385,500	405,200			
29	288,000	340,700	388,500				
30	290,800	343,400	391,300				
31	293,500	346,100	393,800				
32	296,200	348,700					
33	298,800	351,300					
34	301,300	353,900					
35	303,700	356,300					
36	306,000	358,700					
37	308,200	361,100					
38	310,400	363,500					
39	312,600						

指定職俸給表

号 俸	俸 給 月 額
	円
1	568,000
2	629,000
3	699,000
4	776,000
5	836,000
6	898,000
7	980,000
8	1,060,000
9	1,138,000
10	1,218,000
11	1,290,000
12	1,317,000

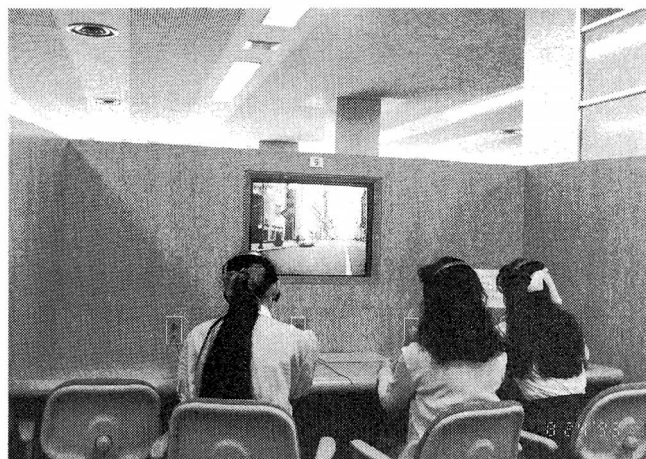
別記備考

- 1 各俸給表の備考は、現行どおりとする。
- 2 改定後の俸給表適用の日における職員の職務の級及び号俸は、その適用の日の前日における職務の級及び号俸と同一とする。

ビデオ視聴コーナーの利用について

附属図書館では、本年より本館及び工学専門図書室に「ビデオ視聴コーナー」を設置し、学生、教職員等を対象にビデオテープの利用サービスを行っています。本館のコーナーには、大型映像用ブース（29インチ、4座席）が1台、個人用ブース（15インチ）が4台、工学専門図書室には、個人用ブース（15インチ）が2台設置されています。

現在、以下のソフトが利用できますので、御活用ください。



▲ ビデオに見入る学生達

タイトル	本数	備考
メカニカル・ユニバース(前期コース)	16	物理学
メカニカル・ユニバース(後期コース)	12	物理学
スーパーセンス (BBC)	6	生物学
工学の挑戦 (英語版)	1	
緑の都市計画 (文部省選定)	1	
映像でつづる20世紀世界の記録	30	
映像でつづる昭和史 (NHK)	4	
映像でつづる昭和の記録	32	
新世界紀行 (TBS)	32	
21世紀の都市戦略 (シンポジウム)	3	
NHK英会話入門	6	
新NHK英会話入門	6	
小川邦彦とマーシャのベストヒット英会話	10	
図書館の達人	3	図書館利用法

タイトル	本数	備考
毎日世界美術館	12	
空からマップ TOKYO 23	23	
モーツァルトの風景	6	
歩くスキー入門	1	
ターン王道 I, II	2	スキー技法
試合に勝つダブルス	2	テニス技法
インディジョーンズ/最後の聖戦	1	
インディジョーンズ/魔宮の伝説	1	
ゴースト/ニューヨークの幻	1	
スティング	1	
ティファニーで朝食を	1	
シェーン	1	
天井桟敷の人々	2	
ローマの休日	1	

※ ビデオ視聴は、9時から17時まで行っています。

職 員 消 息

〈新任者住所〉

事務局
庶務部人事課
職員係長 河西 義一

学生部入試課
入学試験係長 堀 和 實

経済学部
文部事務官 藤 井 秀 春
(庶務係)

〈住所変更〉

教育学部
助 教 授 大 川 信 行
(体育実技)

経済学部
助 教 授 武 脇 誠
(応用経営)

工 学 部
文 部 技 官 森 田 昌 夫
(用度係)

助 教 授 松 郷 誠 一
(生物反応化学)

諸 会 議

平成5年度第1回自己点検評価委員会（7月2日） (議 題)

- (1) 平成5年度の点検評価の進め方等について
- (2) その他

平成5年度第2回学園ニュース編集委員会（7月8日） (審議事項)

- (1) 第81号学園ニュースの編集について
- (2) 第82号学園ニュースの編集について
- (3) その他

平成5年度第2回水素同位体機能研究センター運営委員会（7月8日） (審議事項)

- (1) 平成4年度運営費決算書について

- (2) 平成5年度運営費予算書（案）について
- (3) トリチウムモニター設備の仕様策定委員会委員の委嘱について
- (4) 機械警備の実施について
- (5) 富山大学人文学部、理学部及び水素同位体機能研究センター防火管理内規について
- (6) 全自動X線回析装置利用要項について
- (7) その他

平成5年度第3回教養教育委員会（7月13日） (審議事項)

- (1) 平成5年度第2期（後学期）授業時間表（案）について
- (2) 平成5年度前学期（平成4年度入学生第3期分）試験時間表（案）について

- (3) 非常勤講師の資格審査について
(4) その他
- 平成5年度第7回評議会（7月16日）
（審議事項）
- (1) 富山大学学則の一部改正について
 - (2) 富山大学自己点検評価規則の一部改正について
 - (3) 富山大学地域共同研究センター規則の一部改正について
 - (4) 教官の休職について
 - (5) 学生の除籍について
 - (6) その他
- 平成5年度第4回学生生活協議会（7月19日）
（審議事項）
- (1) 学生自治会について
 - (2) 豊かな環境整備について
 - (3) その他
- 平成5年度第4回附属図書館商議会（7月20日）
（審議事項）
- (1) 平成5年度図書購入費の選定枠について
 - (2) 留学生用図書購入費について
- 平成5年度第2回施設整備委員会（7月21日）
（審議事項）
- (1) 豊かな屋外環境整備について
 - (2) その他
- 平成5年度第1回廃液処理施設運営委員会（7月22日）
（議 題）
- (1) 平成4年度運営費決算について
 - (2) 平成5年度運営費予算について
 - (3) その他
- 平成5年度第3回入学試験委員会（7月22日）
（審議事項）
- (1) 平成6年度富山大学推薦入学，帰国子女・社会人特別選抜学生募集要項（案）について
 - (2) 平成6年度富山大学学生募集要項（案）について
 - (3) 平成7年度における入学者選抜第2次試験の実施方式・日程等について
 - (4) 入学試験委員会及び入学試験実施委員会の審議事項について
- 平成5年度第1回保健管理センター運営委員会（7月22日）
（審議事項）
- (1) 平成5年度保健管理センター運営費予算（案）について
 - (2) 平成5年度保健管理センター業務計画（案）について
 - (3) その他
- 平成5年度第1回体育施設運営協議会（7月23日）
（議 題）
- (1) 第1グラウンドの整備について
 - (2) その他
- 平成5年度第1回体育施設委員会（7月23日）
（議 題）
- (1) 第1グラウンドの整備について
 - (2) その他
- 平成5年度第2回留学生指導相談室運営委員会（7月26日）
（議 題）
- (1) 「相談室だより」の編集について
 - (2) 留学生に係る相談日時等について
 - (3) 留学生指導相談室長の選考について
 - (4) その他

主 要 行 事

本 部

- 7月1日 第4回教養教育委員会実施専門委員会
 2日 第1回自己点検評価委員会
 5日 温窓会総会
 第4回教養教育委員会企画専門委員会
 人事関係事項の説明聴取（於：文部省）
 寮生との話し合い
 6日 地域共同研究センターの活動状況説明（文部省）
 平成6年度富山大学入学者選抜要項公表
 健康保険組合会計監査
 6～9日 第9回（平成5年度）北陸地区国立学校等監督者研修（於：辰口共同研修センター）
 7～8日 平成6年度概算要求説明
 8日 福光高校富山大学見学会
 第2回学園ニュース編集委員会
 11日 富山大学名誉教授の会総会
 第45回北陸地区国立大学体育大会開会式
 12日 第5回教養教育委員会実施専門委員会
 13日 第3回教養教育委員会
 13～22日 平成5年度東海・北陸地区国立学校事務電算化担当職員研修Aコース（於：中津川、名古屋）
 15日 高等学校と富山大学との入学試験に関する懇談会
 健康保険組合理事会
 16日 第7回評議会
 16～20日 富山大学公開講座「硬式テニスコース」
 19日 第4回学生生活協議会
 20日 第1回入学者選抜方法研究委員会専門委員会
 21日 第2回施設整備委員会
 富山県留学生等交流推進会議運営委員会
 22日 第2回廃液処理施設運営委員会
 第3回入学試験委員会
 第1回保健管理センター運営委員会
 23日 第1回体育施設運営協議会
 第1回体育施設委員会
 26日 第2回留学生指導相談室運営委員会

- 第3回国際交流委員会留学生部会
 28日 第1回自己点検評価委員会研究活動等専門委員会
 平成5年度官公需確保対策地方推進協議会（於：県民会館）
 施設整備委員会検討会
 29日 平成5年度全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会（於：浜松歯科大学）
 30日 会計係長会議

人 文 学 部

- 7月7日 学科主任会議
 大学院設置構想推進委員会
 9日 学部入試改善委員会
 12日 次期理学部学生生活委員の打合せ会
 14日 教授会
 理学研究科委員会
 人事教授会
 16日 大学院設置構想検討ワーキンググループ
 20日 大学院設置構想検討ワーキンググループ
 21日 学部自己点検評価委員会
 23日 大学院設置構想検討ワーキンググループ
 28日 大学院設置構想推進委員会
 29日 理学部案内編纂委員会

教 育 学 部

- 7月1日 附属幼稚園保育研究会
 2日 学部自己点検評価委員会
 学部職業補導委員会
 7日 学部教務・学生生活合同委員会
 学部教務委員会
 人事教授会
 8日 学部予算委員会
 14日 学部教務委員会
 人事教授会
 教授会
 16日 学部予算委員会
 19日 附属幼稚園第1学期終業式

7月20日 附属小学校, 附属中学校及び附属養護学校第
1学期終業式
21日 学部予算委員会
人事教授会

経 済 学 部

7月1日 学部図書委員会
係長会議
2日 学部学生生活委員会
コンピューター管理運営委員会
5日 日本海経済研究所運営委員会
7日 学部教務委員会
人事教授会
教授会
12日 学部自己点検評価委員会
14日 学部留学生委員会
財務委員会
21日 大学院経済学研究科委員会小委員会
人事教授会
教授会
日本海経済研究所所員会議
大学院経済学研究科委員会

理 学 部

7月7日 学科主任会議
大学院設置構想推進委員会
9日 学部入試改善委員会
12日 次期理学部学生生活委員の打合せ会
14日 教授会
理学研究科委員会
人事教授会
16日 大学院設置構想検討ワーキンググループ
20日 大学院設置構想検討ワーキンググループ
21日 学部自己点検評価委員会
23日 大学院設置構想検討ワーキンググループ
28日 大学院設置構想推進委員会
29日 理学家内編纂委員会

工 学 部

7月5日 学部運営委員会
大学院運営委員会

工学部案内編集委員会
6日 学部入学試験検討委員会
7日 教授会
工学研究科委員会
専任教授会
9日 学部学生生活委員会
15日 学部運営委員会
大学院運営委員会
工学研究科委員会
16日 学部拡大教務委員会
係長連絡会
19日 工学部案内編集委員会
20日 北陸信越工業教育協会富山県支部総会・講演
会
21日 教授会
専任教授会
22日 技官連絡会
23日 係長連絡会
授業終了

附 属 図 書 館

7月12~16日 平成5年度目録システム講習会
15日 第1回「書香」編集委員会
19日 係長連絡会
20日 第4回附属図書館商議会
23日 日本学術会議第5常置委員会ヘルン文庫視察

水素同位体機能研究センター

7月8日 平成5年度第2回水素同位体機能研究センター
運営委員会
28日 核融合研究所所長視察

地域共同研究センター

7月5日 企業見学と産学交流会（於：新日軽(株)北陸製
造所）
13日 大学開放事業に関する専門委員会
14日 地域共同研究センター交流振興会理事会・総会
16日 第3回大学院生教育講座
20日 企業見学と産学交流会（於：(株)富山村田製作
所）
26~30日 産学研究実践講座新素材A Bコース

編 集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 あけぼの企画株式会社
富山市住吉町1丁目5-18
電話 (24) 1755(代)